

刊夕日八廿月七



定価 一部全紙一円二角五分 五部全紙五円
廣告料 五部全紙一文字一円 五部全紙一文字一円
日曜 祭日の翌日休刊
発行所 常磐毎日新聞社 平野省三
印刷所 常磐毎日新聞印刷株式会社

日本精神と神社

（四）

石城郡神社總代人大會席上講演筆記

國學院大學教授 河野省三

廣大無邊な宇宙の實に測り知るべからざることを考へさせる。殊に子供の中から、宇宙が如何にも大きいこと、而して又その秩序の如何に整然たることを常に頭に入れさせることが必要であります。太陽が東に昇つて西に没する。何月何日は日の出が何時で日没は何時といふ事が、ちやんと前から定まつてゐる。この宇宙は實に廣大なものであるが、而も其の運動といふものは誠に秩序整然たるものである。今日は五分遅れた昨日は一時間早かつたといふことはない。ましてお太陽様が欣席したことは未だ曾てない。お太陽様が病氣

潮聲俳句

第四十六回句筵 會場木兎莊

雜詠

（互撰）

逸 郎 芳 月 長 貴 石 城 鶴 城 眞 砂 常 竹 草 松 堂
溪の温泉に雨傘さして降りけり
夕立の晴れてさやけん山容
海山の涼を談する客のあり
今宵だけは歌人となりぬ星祭
水打つて燈籠に燈をともしけり
釣人のひつそりとして芦茂る
刊りほせる草に俄かの夕立かな
糊こはき浴衣の涼し陶に踞す

の葉を取つて見ても、實に美しい。私共の掌でも随分微菌が付いて穢ないと申しますけれども能く見ると實に美しいものであります。本當に宇宙は美しい。川の流れ、山の翠、何れを見ても美しからざるものはない。私は子供に、此の宇宙の大きな事、その運動の秩序整然たる事、自然の美しい事を考へさせる事が必要だと思ひます。

第三は成るべく偉い宗教家や哲學者などの書物を讀ませる事でありませう。親鸞上人の書いた物、或は樂翁公の書かれた物、キリストの説れた物、若しくは我々の先輩たる偉人の言行録、斯ういふものを讀ませることが必要である。殊に二宮尊徳翁の著書を讀ませることとは大に必要でありまして私は常に翁の徳の高いのに敬服してゐる者であります。近頃武者小路實篤氏は二宮尊徳翁の傳記を書かれまして、二宮先生は釋迦にもキリストにも劣つて居らぬ人物だと申して居ります。實に二宮先生の識見は、釋迦や孔子に較べても恥かしからぬ方でありませう。宗教家ではありませうが、あアいふ人の体験から書いた物をませることも有効であります。

金銀 高價買入ます
プラチナ
平町町丸新デパート
假營業所
根本時計店

經濟優美
靈樞自動車
平町新川町
橋本屋造花店
電話一六三番

質物一般
各種債券類
三井質店
平町四丁目川岸
電話六〇六番

本山 本場新茶入荷
一斤に付、四〇より 一一、〇〇まで
新家庭用ほうじ茶
斤 六〇 四半斤 一五錢
斤 四〇 一〇錢
御家庭用
京清水焼
御前茶器
番茶器
組三〇錢
在荷豊富
電三九六番
大勝園

例年の通り
氷水 始めました
多少に拘らず御用命御引立の程願上ます
アイスクリーム（山盛）金十錢
あづきアイス（同）金五錢
ミルクセーキ（同）金十五錢
ソーダ水 金十錢
其他水各種
出前迅速
藤寅
平一丁目
電話一四一番

磐城名産
魚問屋
最優最良 日本最大 生命平代 代理店
盛電 番三一
電話一四一番

暑中御伺ひ申上ます
長い間御不自由をかりました
ハシモトヤも皆様の御同情と御後援に依りまして新店舗で營業の運びになりました。
品物も充分に揃ひました、相變らず御引立の程御願ひ申上ます。
平町町銀座通り
ハシモトヤ糸店
電話十四番

一家四名が夕食の

カキに中毒

主人は死亡し他は生命危篤

▽夏の食べ物御注意

石城郡湯本町宇三崎居住湯本無盡會社係比佐寅之助方で去る廿六日午後六時頃一家の者が夕食の膳に上ぼした牡蠣貝に中毒を起し猛烈な吐瀉を始め主人寅之助は死亡し、夫人、長女、次女は生命危篤の状態で、右牡蠣の販賣者を調査中である。

より平第一小學校講堂に於て開かれ規則改正役員改選等を行ふ。

点呼豫習

當日の携帯品

既報平町役場では来る八月十四日平第一校に於いて執

行の簡閱点呼受檢者の爲め八月六日午前七時より平第一校に於いて豫習を行ふ事となつたが當日の携帯品は左の如くである。

ムは二十六組にて第一回戦の組合は左の如くである。

A	コート	湯本秋山	小川黒木	湯本木村	小川松本	同 小林	平二野原	同 正木	米本	赤二白坂	好間大河原	湯本小野	平一藤田	好間佐藤	同 水竹	入山鈴木	不戦
---	-----	------	------	------	------	------	------	------	----	------	-------	------	------	------	------	------	----

B	コート	好間吉川	鈴木	泉 佐藤	平二松本	平二井上	神谷佐藤	同 中村	神谷鍾田	同 横田	好間伊藤	湯本岡部	平一上川	平二熊谷	不戦	赤二松本	好間中山
---	-----	------	----	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	----	------	------

柔剣道大會の

審査委員長決定

柔道 鈴木寛美氏
剣道 小川文章氏

縣道の改修竣工し 唯一の稼場を失ふ

▽川前村の窮亡

石城郡川前村農家の窮亡は甚しきものであるが目下同村唯一の稼場である縣道の改修工事も八月半頃には竣工するので竣工後の不況對策を豫め講じて置く必要あり本日午前八時より小學校に於いて村役場主催の座談會を催した。

合宿練習終る 既報平商業學校柔剣道部にては去る二十日より湯殿山に合宿練習中の處明日終了を告げるので午後一時より茶話會を開き各選手の評及びび打合せがあると

消防視察

第一班歸平し
第二班が出發

平消防幹部に依つて組織されて居る消防事業視察遊行會では去る廿一日井上組頭關内小頭引卒のもと幹部十名が東海道各地の消防事業を視察廿四日歸平したので近く柏原組頭の引卒する第二班が東北六縣の視察に赴く筈。

平町人事

△八幡小路七二 長谷川清
△立町四七 國分喜代己氏
△四丁目八 篠塚平八郎氏
△二丁目二 小齊榮雄
△南町七二 當時横濱市中區御所山町五五齋藤キミ

平新川町十九

木村病院

電話一六四番

産婦人科 院長 木村寅次郎
婦人科 醫學士 内木宗八
内臓外科
整形外科
泌尿器科

セメント 壁用材料
コールタール
ペンキ塗料
板 ガラス

磐城セメント株式會社 代理店 西村屋藥舗
平町二丁目電話三

漆器は共專門が

品質の正確と!!!
値段の破格と!!!
在庫品豊富と!!!
懸命の奉仕は!!!
弊店のモットー!!!

丸共共榮漆器店
平町三丁目北裏(元郵便局裏通り)
各國産漆器 専門卸小賣
記念表彰品 進物贈答品
恩賜賞品 賞品景品類 御注文應調製
◎店員募集(十三才より二十三才まで)

市原醫院

平町田町(電話一一四番)

内科、小兒科 市原卯太郎
外科一般、婦人科 市原陸郎
外科、梅毒、淋毒 市原三三男
入院隨時

平町の温度

平裁判所	八九、〇
平刑務所	八二、〇
第一小學校	九〇、〇
第二小學校	八八、〇
第三小學校	九〇、〇
磐中校	八五、〇
平商校	八八、〇
磐女校	八三、〇
平役場	九一、〇
土木監督所	九〇、〇
平警察署	八九、〇
團體事務所	八九、〇
平稅務署	八八、〇
平郵便局	九二、〇
平驛	九一、〇
平營林署	九〇、〇

暑熱の中に

教員庭球猛試合

濱三郡より廿六組參集

既報第五回濱三郡教員庭球大會は本日正午より磐中△B兩コートに於て大内、鈴

木(愛)野原、米本、藤田、鈴木(光)上川、水竹各審判の下に開始されたが出場チ

師範支部總會

福島師範學校同窓會石城支部總會は來月二十五日午後一時

仕事場に閉じこもり

コソソリ銀貨を偽造

石城郡内郷村大字小島宇川崎居住大工職仙臺市東二番町生れ金成勘七(三)は本年二月中より前記箇所に移轉し、た儘殆んど外出はしないが何か仕事場様ものを設けコソコソやつて居る事を探知した平署員が昨廿七日午後四時頃取調に同家に行くと裏口より逃走せんとしたので早速取押へ本署で取調べると同人は以前貨幣偽造で北海道シロ刑務所に十五年の苦役を終へ去年十二月出獄後前記小島に居を構へた旨申立てたので直に家宅搜索を行った處偽造銀貨數枚と銀貨鑄形等を發見し、たが犯人は強情に黙り込んで居るので平署では各地に照會して同人偽造品らしい物的證據物を集めつゝあると

逃走せんとして捕る 強情にも無言

日の丑の日に小名濱海岸の雑踏を奇貨とし無料脱衣場内で同郡湯本町三國木村弘次所有の寫眞機時(價三十圓)を窃取せんとし警戒中の平署員に檢舉直に本署に引致取調中であるが餘罪十數件に及ぶと

朗入山炭礦で

盆唄募集

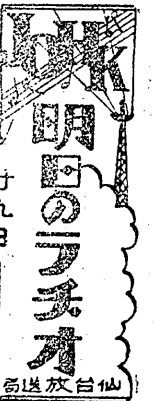
炭礦藝術として普及 十等迄に賞金

石城郡湯本町入山炭礦では今夏から炭礦藝術として大々的に盆踊りを奨励し朗らかに踊らうといふので今から種々の準備を進めて居るが最も憂慮されるのは従來の歌詞は餘りにエロ的なものが多く風教上よろしくないのを改める必要上炭礦色を發揮した氣持のよい歌詞にしたいといふので廣く従業員から懸賞で炭礦盆踊を募集する事になつたが一等より十等迄の入選者に賞金を贈る筈發表は八月一日である

脱衣場で

寫眞機を

石城郡小名濱町宇梅岸居住無職江尻政次(三)は昨廿七



今夜も明日も南よりの風晴れたり曇つたり驟雨気味

今晚の部

- 後六〇〇 子供の時間 放送子供芝居水戸K子供會
- 後六二〇 コドモの新聞 關屋五十二
- 後六二五 カレントトピックス ハロルドパーマー
- 後六三〇 夏期英語講座 堀英四郎
- 後七三〇 講演「オリンピックの展望」一、オリピックと日本 澤田一郎
- 二、水陸以外の競技豫想 辰野保三、陸上競技の豫想野口源三郎 四、水上競技の豫想小林榮三
- 後八三〇 箏曲 一、郭

明日の部

- 公二、喊奥 田佐
- 其他
- 後九〇〇 ヴァイオリンとピアノと歌(七曲)ソプラノ 獨唱瀬川佐喜子
- アノ獨奏高桑美世子
- アイオリン 獨奏森乙
- 後九三〇 時報
- 後九三三 満州より 外交部司長大橋忠一
- 全國ニュース 氣象通報 番組豫告
- 前一〇、三〇 家庭講座 「兒童舞踊」花柳珠實
- 後〇、四〇 映畫物語「關詩渡世」石井孝
- 後二〇〇、三〇 オルムピック大會に臨むに當つて」羅府放送局中繼日本側派遣監督
- 後二〇〇 家庭講座「長唄のお稽古」杵家彌七
- 後六〇〇 唱歌劇「銀色の犬」岡山赤坂ケ丘童話劇團
- 後七三〇 明治天皇御二十年祭記念講演(明治神宮社務所中繼)「明治大帝を偲び奉りて」永田秀次郎 有馬良橋 徳富猪一郎

三名は何れも本年六月中旬書店舖に於て秤秤の鍾糸切斷せるを自ら修繕し取引に使用し度量衡違反として各罰金二十圓

△同郡三坂村大字上三坂字中町日雇佐藤金一郎(三)は本年五月二十日入遠野村入遠野川に於て有毒物青酸加里を使用して魚類を捕り漁業法違反として罰金十圓

申込期日

青年團對抗 競技參加の

石城郡下各青年團對抗陸上競技會は既記の如く來月二十一日午前九時半より磐中グラウンドに於て催されるが出場申込は八月十三日迄で根本本仙之助(三)は去月二

艦底の苦熱

暑さは正に灼熱的で寒暖計は上昇し続け、人々をウンザリせしめて居るが軍艦の艦底汽室で働く機關兵の勞苦を思ひば到底問題にならない、先日小名濱に寄港した軍艦木曾の見學者達が焦熱地獄の様な汽室に這入つて温度百五十度と聞かされて吃驚仰天而も其の中で四時間交替で無言の行を続けながら立ち働らく機關兵の汗ミドロ姿を見て感激の餘り寧ろ神々しい念に打たれてお賽錢を上げる氣にでもなつたのか、金包みを無理に機關兵に握らさうとして案内の士官を面喰はせた人が澤山あつたそうだ

平職業紹介所報告

求人者の部

- △配達 二十才前後 高卒 月五圓(飯野村某)
- △女中 十七才以下 尋卒 給料面談(平町某)
- △倉働 三十才前後 尋卒 月十圓(中村町某)
- △求職の部
- △店員 二十一才 高卒 給料面談(平町某)
- △菓子職 二十七才 尋卒 修給料面談(平町某)
- △雜役 十八才 高卒 給料面談(好間村某)

涼を追ふ人の

數に比例した

忙しい苦熱振り

昨廿七日の丑の日を待ちあぐんでゐた平町避暑客の九分通りは四倉海岸に押掛け同濱の人出一万と唱へられ海岸は裸形の人に依つて埋

幕末剣士

【禁轉載上演及映畫】

悟道軒圓玉演
近藤紫雲畫

第一百十二席 眞庭念流の達人櫻井五助

おやまを道具に
山毛谷戸の源太郎はそれ

に居る兄弟分に向ひ
源「林蔵を殺すに就ては大

が第一の手段だ、よからう
なア皆、これは面白い考へ

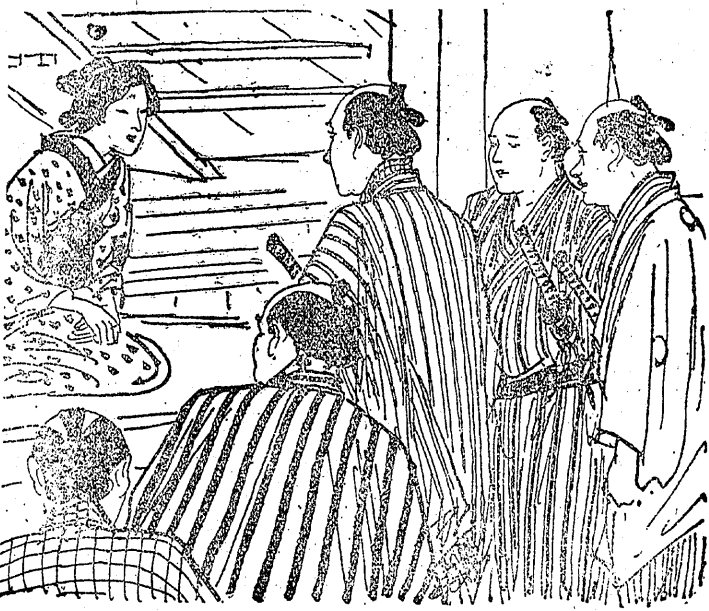
郎だ、以前親分に惚てゐて
も、では林蔵に血道と揚げて

女「何處へお出なさるの」
源「この先に少し用があつ

女「さうでございませう」
源「去年大分木材を引いて

女「さうでございませう」
源「去年大分木材を引いて

女「さうでございませう」
源「去年大分木材を引いて



源「林蔵を殺すに就ては大
事の上にも大事を取つて、

源「良からう、山毛谷戸の
云ふ通り如何に林蔵の腕が

源「何時も繁昌で結構だナ
ア」

女「有難う御座います、親
父が居なくなりましてマ

女「さうでございませう」
源「去年大分木材を引いて

女「さうでございませう」
源「去年大分木材を引いて

女「さうでございませう」
源「去年大分木材を引いて

源「林蔵を殺すに就ては大
事の上にも大事を取つて、

源「良からう、山毛谷戸の
云ふ通り如何に林蔵の腕が

源「何時も繁昌で結構だナ
ア」

女「有難う御座います、親
父が居なくなりましてマ

女「さうでございませう」
源「去年大分木材を引いて

女「さうでございませう」
源「去年大分木材を引いて

女「さうでございませう」
源「去年大分木材を引いて

運動靴は……
品質は斯界の王
名入れ金具付きの
サーピス
平田町
大塚運動具部
電話七七番

看護婦急派
の求めに應
じます
平町南町
平看護婦會
電話三〇七番

計眼鏡
トキワヤ
トキワヤ
平一・電三三九

玉屋洋品店
平町田町電話六五六番

専門
産科
婦人科
花柳病科
井坂醫院
平町田町 電話五五九番

貸切の……
御用命は？
獅子吼(四四九)ノ勢デ
眞先ニ……(マツサキ)
三九二タクシーへ!!!

花柳病科専門
木村外科醫院
入院自炊の便あり
平町五丁目橋際
電話三〇九番